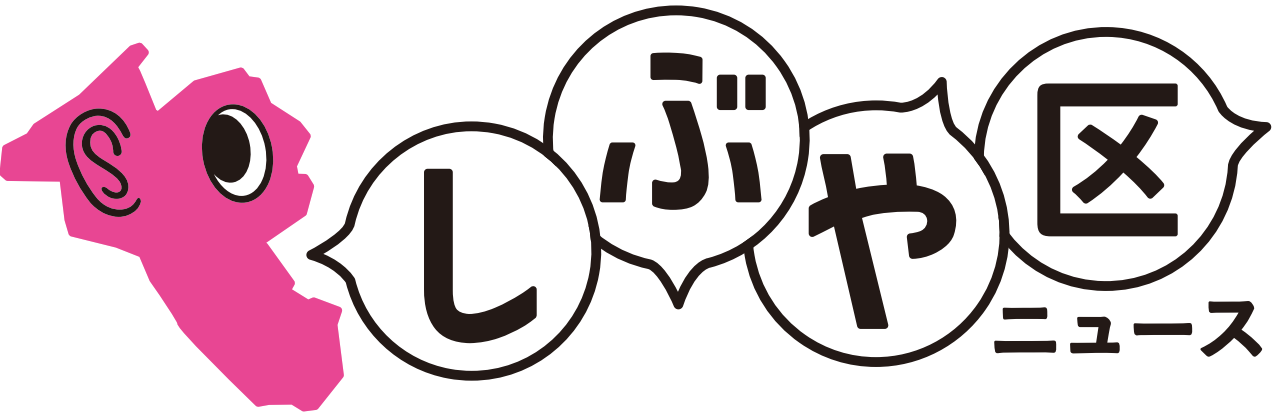
顔が見える。声が聞こえる。人をつなぐ。渋谷区からのお便りです。

平成29年（2017年） 10月1日

No.1369

発行｜渋谷区
編集｜広報コミュニケーション課
住所｜〒150-8010 渋谷1-18-21
電話｜03-3463-1211（代表）
公式HP｜www.city.shibuya.tokyo.jp/
公式 Twitter｜@city_shibuya

パラバドミントン強化指定選手（左から）藤原大輔さん、杉野明子さん、浦哲雄さん

渋谷区から世界の頂点へ。
それぞれの思いを胸に挑む、夢の舞台。

★渋谷区役所は庁舎建替えのため、仮庁舎へ移転しています　移転先▶渋谷1-18-21

渋谷区で繰り広げられるパラバドミントンの熱き戦い。

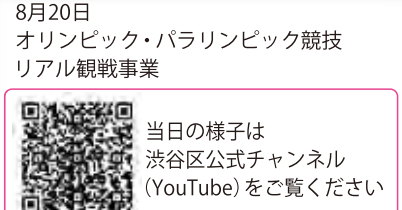
渋谷のラジオで出張インタビュー

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では、渋谷区内で５つの競技が開催されます。その中の１つ「パラバドミントン」の強化指定選手の３人に、競技の魅力や大会の目標を伺いました。

パラバドミントン強化指定選手　藤原大輔（ふじはらだいすけ）さん

パラバドミントン強化指定選手　杉野明子（すぎのあきこ）さん

パラバドミントン強化指定選手　浦 哲雄（うらてつお）さん

7月14日パラリンピック教育（笹塚小学校）

8月20日
オリンピック・パラリンピック競技
リアル観戦事業

当日の様子は
渋谷区公式チャンネル
（YouTube）をご覧ください

――皆さんの競技上のカテゴリーと、パラバドミントンを始めたきっかけを教えてください。

藤原：僕は片足義足で、SL３という下肢に障害があるカテゴリーです。高校２年生の時に、義足の調整のために通っていた兵庫県立リハビリテーションセンターの掲示板で、障害のある人と健常者がペアを組んで戦う交流大会のチラシを見て、パラバドミントンを知りました。バドミントンはジュニアクラブで８歳から続けてやっていたので、交流大会に軽い気持ちで出場したところ、当時のパラバドミントン日本代表の関係者と出会い、そこからパラバドミントン選手として活動しています。

杉野：私はSU5という上肢に障害のあるカテゴリーで活動しています。出生時に、左腕に障害を負いました。元々、中学生の時からバドミントンをやっていましたが、地域の交流会で千葉県の障害者チームの試合を見たことがきっかけで、パラバドミントンという競技の存在を知りました。

浦：小学生の時に事故で右腕を切断し、現在はSU5というカテゴリーで活動しています。パラバドミントンを始めたのは、高校生の時に地元の福岡市の障害者スポーツセンターを訪れ、バドミントンをやってみたことがきっかけでした。そこで楽しさや魅力を知り、大学に進学してバドミントン部に入部。それから全国大会に出場するなど、本格的に活動してきました。

――パラバドミントンと出会ってから、皆さんの気持ちに変化はありましたか？

浦：昔は、自分に障害があるということや、切断したところを見られることがちょっと嫌でしたが、パラスポーツの世界で活動していると、次第に「自分を見てほしい！」という気持ちが湧いてきました。僕より重度の障害がある人でも、強いスマッシュをバンバン打ってくる世界なので、そんなことを気にしていられないし、障害を恥ずかしいという思いは全くなくなりましたね。

杉野：上肢障害の場合は、健常者の人が行うバドミントンとルールは同じですが、ゲームの作り方や強くなる方法には違いがあります。海外に行っていろいろな選手と戦う中で、その違いをもっと追求したいと思うようになり、勉強することが楽しくなってきました。強くなりたいという思いは昔から変わらないのですが、今はもっと楽しみながら上を目指している気がします。

藤原：下肢障害は、上肢障害に比べて健常者の選手との差が出やすいんです。小学生の時は健常者の大会に出て結果を残していましたが、中学生になる頃にはどんどん差がついてきて、限界を感じていました。そんな時に、パラスポーツという勝負の世界に出会って、同じ障害がある選手の中にも強い人はたくさんいて、まだまだ自分も強くなれるという希望を持ちました。

――プレーヤーとして気をつけていることや、心がけていることはありますか？

浦：パラスポーツに限ったことではありませんが、コーチやトレーナーなど、自分を支えてくれる人が周りにたくさんいるんです。その人たちへの感謝の気持ちを忘れずに、強くなって結果を残すことで恩返しをしたいと思っています。

杉野：私も浦さんと同じ気持ちですね。今こうして全力でプレーできているのは、たくさんの人のおかげです。パラバドミントンに出会わせてくれた人や、いつもサポートしてくれる人たちに、感謝することを忘れないようにしています。

藤原：アスリートは、技術力の向上だけで成り立つものではなく、人としての魅力も大切だと思っています。強さだけでなく、挨拶（あいさつ）をするとか、感謝の気持ちを伝えるなど、最低限のことをきちんとするように気をつけています。

――これまでを振り返って、特に印象に残っている試合はありますか？

浦：８月上旬に、ペルーで世界大会がありました。そこでミックスという、障害カテゴリーが異なる選手がペアを組んで戦う試合があるのですが、準決勝から決勝まで日本人同士の対決だったんです。その時の相手が、ここにいる杉野さんと藤原さんの2人（笑）。なんとか勝ってメダルをもらいました。日本人のパラバドミントン選手は、世界でも上位に入るくらいの強さなので、今後が楽しみですね。

杉野：私は、初めて出場した国際大会が印象に残っています。南米のグアテマラというところで開催された大会で、初めての海外、初めての国際大会ということで緊張したのを覚えています。あの大会で味わった空気感や経験が、今でもパラバドミントンを続けているきっかけにもなっているので、私の競技人生の中でも重要な大会でしたね。

――パラバドミントンが、2020年の東京パラリンピック競技大会の正式競技に決定した時はどんなお気持ちでしたか？

藤原：僕がパラバドミントンを始めた時から、パラリンピックの競技になるんじゃないか、という噂はあったのですが、いつになるかはわからなかったんです。予想としては、自分が30歳、40歳になった時なのかなと思っていたので、意外と早くに実現したなと、うれしい気持ちでした。僕は2020年に26歳になっていて、試合に臨むには一番いい年齢だと思うので、運がよかったですね。

――杉野さんと藤原さんは、渋谷区オリンピック・パラリンピック推進事業の教育の一環として、区内の小中学校を訪問されていますが、子どもたちの反応はいかがですか？

杉野：子どもたちと触れ合うと、試合で疲れていた心が癒やされるんです。私の試合をテレビで見てくれた生徒が「杉野さんみたいに、もっと自分も頑張りたい」と言ってくれたことがあったんです。私を見て頑張ろうと思ってくれたこと、私でも人に影響を与えられるということがわかり、うれしいなと感じました。

藤原：小学生は正直に純粋な気持ちで反応してくれますね。「義足なのにすごく強い！」と感動しているのを感じとれるんです。彼らが自分の目で見たことは一生忘れないと思うので、僕たちが少しでもいいものを見せて、感動させられるようにこれからも頑張ろうという気持ちになりますね。

――子どもたちを含め区民も、皆さんの活躍を期待していると思います。2020年、東京パラリンピック競技大会での目標を教えてください。

浦：渋谷区民の代表として、東京パラリンピックに出場し、メダルを取りたいです。ぜひ皆さんにも会場へ応援に来ていただきたいですね。

杉野：東京でやるということで、私たちを応援してくれている人たちに直接見てもらえる貴重な機会だと思います。勝つことで恩返しができると思うので、しっかりと勝ち進み、メダルを取って感謝の気持ちを伝えられたらと思います。

藤原：あと３年、怪我（けが）のないように練習をしていきたいですね。とにかくメダルを取ることが目標ですが、せっかくの東京大会なので、金メダルを目指します。応援よろしくお願いします。

※浦さん、杉野さん、藤原さんのインタビューは、10月3・10日「渋谷隣人祭り」で放送予定。

浦哲雄
42歳　グリーンスタンプ所属　SU５　シングルス世界ランキング6位（8月30日現在）
最近の成績
・第1回渋谷区長杯渋谷区パラバドミントン大会 SU5男子シングルス 3位
・ヒューリック・ダイハツJAPANパラバドミントン国際大会2017 SU5男子シングルス 準優勝

杉野明子
26歳　ヤフー所属　SU5　シングルス世界ランキング6位（8月30日現在）
最近の成績
・第1回渋谷区長杯渋谷区パラバドミントン大会 SU5女子シングルス 優勝
・ヒューリック・ダイハツJAPANパラバドミントン国際大会2017 SU3－SU5女子ダブルス 3位、SU3－SU5ミックスダブルス 3位

藤原大輔
23歳　LINE所属　SL3　シングルス世界ランキング4位（8月30日現在）
最近の成績
・第1回渋谷区長杯渋谷区パラバドミントン大会 SL3男子シングルス 優勝
・ヒューリック・ダイハツJAPANパラバドミントン国際大会2017 SL3男子シングルス 優勝

※紙面に掲載している情報は、29年10月1日現在のものです。

問 広報コミュニケーション課広報広聴係（☎3463-1287 FAX 5458-4920）

渋谷区の番組を放送中です

ラジオ しぶや区ニュース（10分間）
月～木 11：00／16：00／21：50
「しぶや区ニュース」の情報を発信します

渋谷隣人祭り（45分間）
火 11：10
渋谷区で活躍する人たちが登場します

ラジオ しぶや区ニュース（区長の部屋ほか）（10分間）
金 11：00／17：00／19：50
長谷部健 渋谷区長が出演します（ラジオしぶや区ニュースの内容になる場合あり）

渋谷のくらし（30分間）
金 17：20
地域の催しなどの様子を伝えます

 とは？

「しぶや区ニュース」では毎号、「渋谷のラジオ」と連動したページを掲載。「しぶや区ニュース」と「渋谷のラジオ」が連携して、人と人のつながりが広がる紙面をお届けしています。

周波数：87.6MHz FM ☆公式アプリでも聴取可能 App Store Google Play
住所｜渋谷3-22-11 サンクスプライムビル1階　TEL｜6712-6876
FAX｜5778-9620　E-MAIL｜info@shiburadi.com　HP｜https://shiburadi.com/

平成29年 第3回区議会定例会 区長発言（抄）

▲9月16日「ラン伴×渋谷」にて

9月28日（木）の区議会定例会本会議における長谷部健区長の発言の一部を掲載します。

1 地域の活性化

秋の季節を渋谷区の「観光ベストシーズン」と捉え、渋谷区観光協会が中心となって、広く国内外へ渋谷の魅力をPRしていくため、今年は、「超渋谷展」と「ダイブ・ダイバーシティ・サミット・シブヤ」という2つの催しを行います。

「超渋谷展」は、音楽祭、芸術祭、超福祉展など、既存のイベントをコンテンツとしながら、それぞれのイベントが持つ個性を尊重し、参加者や来街者、イベント同士が、つながり、混ざり合うことで、新たな渋谷カルチャーを生み出していけるよう、1つの大きな括りとして実施するものです。また、「ダイブ・ダイバーシティ・サミット・シブヤ」は、区の基本構想の中心である「多様性」の本質的な意味と向き合い、「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」の未来像を思い描くきっかけとする、カンファレンス（協議会）形式の催しです。

区民はもちろん、国内外から渋谷区を訪れる方々に、多彩な「エンターテイメント」の体験と「シティビジョン」に触れていただき、「また、渋谷区を訪れたい」と思っていただけるようにしたいと思います。

他方、東京都および大会組織委員会では、10月28日から11月29日までを「オリンピック・パラリンピック1000日前キャンペーン期間」として、全国的なPRを計画しています。

本区もこの期間に合わせ、区内競技会場で実施される競技を間近に観戦・体験できる「リアル観戦事業」として、10月28日に「渋谷区長杯　第1回渋谷区ウィルチェアーラグビー大会」、11月12日に「パラ卓球イベント」を開催します。また、11月3日には、渋谷ヒカリエで「パラリンピック文化プログラム」を実施するほか、区内の団体や企業などの協力も得て、パラリンアートと中学生による作品展示や、オリパラの広報活動など、オリパラの気運醸成に効果的なイベントを企画しています。

▲8月20日「オリンピック・パラリンピック競技リアル観戦事業（パラバドミントン）」

2 教育

教育委員会では、S-SAP（シブヤ・ソーシャル・アクション・パートナー）協定を結ぶ大学や企業などと連携を図り、「しぶやイングリッシュマスタープラン」として、本区独自の英語教育の全体的な計画をまとめていると報告を受けています。

ICT教育については、区立全小中学校にプロジェクターを設置し、全教員と児童・生徒にはタブレット端末が配付され、デジタル教科書や資料などを電子黒板に投影した授業が進められています。児童・生徒のより確かな学力向上を図るとともに、教員の校務が軽減され、効率的に学校事務が進むよう、今後も教員研修や支援体制を充実させてまいります。

なお、渋谷区は、文部科学省の「次世代学校支援モデル構築事業」および総務省の「スマートスクール・プラットホーム実証事業」に選定されるなど、全国でも先進的な取り組みとして注目されており、モデル地区としての役割だけでなく、今後も着実に成果を発揮するよう推進していきます。

また、特別な才能を持つ子どもたちに対する教育については、東京大学先端科学技術研究センターと連携し、9月1日に渋谷ヒカリエにおいて、キックオフイベントを実施しました。約120人もの来場があり、保護者や関係者の皆さんの関心と期待の高さを再認識したところです。前例のない取り組みですが、参加希望者の数やニーズに合わせて、プログラムを展開し、さまざまな工夫を重ねて進めていく考えです。

▲9月1日キックオフイベント「ユニークな子どもに対する多様な学び方の価値をデザインする」

3 福祉施設の整備

防災公園と一体的に、保育施設、地域包括支援センターのほか、単身高齢者向け住宅、障害者向け住宅、一般世帯向け住宅の整備を進めている幡ヶ谷二丁目複合施設については、来年4月の開設に合わせ、合計38戸の入居者募集手続きを進めます。

都営恵比寿西アパートについては、東京都の「建替時都営住宅区移管事業」を利用した建替計画を進め、土地を最大限活用し、区営住宅のほか、保育園、認知症高齢者グループホーム、区内初となる看護小規模多機能型居宅介護、さらには、障害者グループホーム、生活介護施設など、地域福祉の中核を担う複合施設として整備を進めます。

高齢者ケアセンターについては、老朽化や未利用容積率の活用も踏まえ、今後も増加する特別養護老人ホーム入所希望者への対応や介護予防事業のさらなる充実など、超高齢社会の進行に伴う諸課題に対応するため、特別養護老人ホームを中心とした複合施設に建替えることとし、説明会を開催したところです。延床面積が現在の建物の約2倍確保でき、特別養護老人ホーム84床のほか、デイサービス、介護予防事業・多目的ホール、地域包括支援センターを整備するとともに、福祉事務所の一部を移設する予定です。

地域のニーズを的確に把握しながら、手厚い福祉の充実に努め、高齢者や障害者をはじめ、あらゆる人々が互いに支え合い、住み慣れた地域で安心して住み続けられる環境の整備を図ってまいります。

▲幡ヶ谷二丁目複合施設の完成イメージ

4 渋谷区版ネウボラ

地域で支える子育て支援として、「渋谷区版ネウボラ」の検討を進めてきました。子どもを持つ全ての家庭を包括的に支援する拠点施設を整備することとし、新庁舎との連携にも便利な神南分庁舎跡地に、平成33年度の開設を目指します。本施設は、渋谷に集う人が、出会い、語り、つながり、地域を挙げて子どもを育てる場にしたいと考えています。ここを中心に、保健所、子ども家庭部、教育委員会等が一体となって、生まれる前から18歳になるまでの全ての子どもとその家族への総合的で切れ目のない支援を実現していくことになりますが、施設の完成を待つのではなく、新庁舎への移転後の仮庁舎を活用し、各所管が連携して、実質的な「渋谷区版ネウボラ」を先行して実施してまいります。

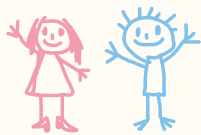
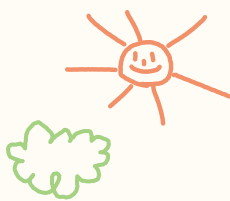
5 都市のサステナビリティ（持続可能性）

環境にやさしいまちづくりを支えるこれからの公共交通機関として、電動アシスト自転車を気軽に借りて返却できる、コミュニティサイクル事業を導入します。隣接する港区、新宿区をはじめ、先行導入6区と相互乗入れをすることで広域利用が可能となり、利便性の高い交通手段をシェアすることで、路上駐車や交通障害の減少、さらには2020年以降を見据えた観光振興の推進にも、大きな効果が期待できます。10月から運用を開始し、現時点でサイクルポート17か所、約160台を予定していますが、今後の協議により、準備ができ次第、増設してまいります。

3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進とフードロスについては、昨年度策定した長期基本計画で、「分別の徹底と3Rの促進」を重点施策に掲げ、「もったいない」を基本とするライフスタイルの推進を目指しています。10月は、「3R推進月間」、「世界食料デー月間」であり、日頃から3Rやフードロス削減を意識し、身近な行動から取り組むきっかけとして、10月14日に、「しぶや・もったいないマーケット」を環境意識の高い事業者・団体等と協働し、仮庁舎前や美竹の丘・しぶやなどで開催します。

区民、事業者、区が協働して、環境負荷の低減と廃棄物の削減に向けた取り組みを進め、環境に配慮した都市空間を構築していきます。

区長の発言全文は、区HPに掲載しています

〈世帯と人口〉世帯:136,280　人口:224,412（男:107,838　女:116,574）　［うち外国人:10,106（男:5,529　女:4,577）］　※平成29年9月1日現在

30年度 園児を募集します

認可保育園・幼保一元化施設

▶**対象** 保護者が働いている・病気・出産・介護などの理由で、保育が必要な乳幼児

▶**申込** 10月23日～11月30日に区役所仮庁舎第1庁舎2階保育課窓口で
※土・日曜日、祝日を除く(11月11日(土)・19日(日)9:00～16:00は受け付けます。)
※持ち物など詳しくは入園案内をご覧ください。

●申込受付の事前予約ができます
▶**予約対象日時** 申込期間中の8:30～11:30、13:00～16:30(1世帯30分まで)
▶**予約方法** 10月2日から電話・窓口で(当日の予約は窓口のみ)

※入園案内・申込書は、10月13日から区役所仮庁舎第1庁舎2階保育課、認可保育園、区立幼保一元化施設、子育て支援センター、出張所・区民サービスセンター、保健所、恵比寿・幡ヶ谷保健相談所で配布(区HPでダウンロード可)
- ●30年4月1日までに出産予定の人の申込も受け付けます。
- ●現在待機(空き待ち)をしている人で30年4月以降も引き続き入園を希望する場合は、あらためて申し込んでください。
- ●転園を希望する場合も申込が必要です。
- ●渋谷区外の保育園を希望する場合は、事前に各区市町村へ問い合わせてください。
- ●30年5月以降の申込は各月締切日まで受け付けます。

※詳しくは入園案内をご覧ください。

問保育課入園相談係(☎3463-2492 FAX5458-4907)

30年4月開園予定の保育園の入園希望者向け説明会を行います

園 名(所在地)	日 時	会 場	運営事業者・問い合わせ
うえはらさくらさくほいくえん(上原3-37)	11月7日(火)・8日(水)14:00/15:30から	地域交流センター上原	(株)ブロッサム(☎3562-7839)
(仮称)初台二丁目保育施設(初台2-13)	10月28日(土)13:30から	地域交流センター西原	(社福)フィロス(☎6276-9805 大橋)
	11月2日(木)19:00から	初台区民会館	
まなびの森保育園幡ヶ谷(幡ヶ谷2-42-15)	11月11日(土)14:00から	初台青年館	(株)こどもの森(☎042-571-4536)
グローバルキッズ幡ヶ谷園(本町1-19-3)	11月4日(土)10:00/13:30/16:00から	初台区民会館	(株)グローバルキッズ(☎3239-7080)
グローバルキッズ代々木上原園(西原3-15-10)	10月21日(土)10:00/13:30/16:00から	グローバルキッズ代々木八幡園	
グローバルキッズ代々木八幡園(代々木5-7-2)			
太陽の子代々木西参道保育園(代々木4-27-6)	10月24日(火)18:30から、10月28日(土)10:00から	初台青年館	長谷川キッズライフ(株)(☎5956-3327)

※申込方法など詳しくは区HP(10月2日掲載予定)をご覧ください。

問保育課保育計画主査(☎3463-2503 FAX5458-4907)

保育所型認定こども園(短・中時間保育)

▶**対象** 3歳児=26年4月2日～27年4月1日生まれ、4歳児=25年4月2日～26年4月1日生まれ、5歳児=24年4月2日～25年4月1日生まれ ※いずれも区内在住で保護者が送迎できる幼児

▶**申込** 申込書を入園希望の園へ提出 ※選考は11月上旬の予定
※入園案内・申込書は、各園HPでダウンロード可(西原りとるぱんぷきんずは入園案内のみ)、詳しくは各園へ問い合わせてください(日曜日・祝日を除く)。

園 名(所在地など)	3歳児	4歳児	5歳児	入園説明会(会場は各園)	入園案内配布	申込受付期間	運営事業者・問い合わせ
西原りとるぱんぷきんず(西原2-46-4)	7人	1人	2人	10月6日(金)10:30～12:00 申込:運営事業者へ電話で	10月20日まで	10月23～25日 10:00～15:00	(社福)清香会(☎5790-5012 ※平日のみ)
代々木至誠こども園(代々木5-14-16)	6人	1人	―	10月13日(金) 13:30から 申込:当日会場で	10月13日まで	10月16～18日	(社福)至誠学舎立川(☎3485-2466)
薫る風・上原こども園(上原2-2-17)	4人	―	1人	集団の説明会はなし ※見学会は随時(平日10:00から)、事前に運営事業者へ電話で申込	10月13日まで	10月16～19日	(社福)さきたま会(☎3465-0415)
神宮前あおぞらこども園(神宮前5-6-1 ☎6418-4361)	5人	2人	3人	10月13日(金)10:00～11:00 申込:各園へ電話で	10月13～27日	10月30日～11月1日	(社福)渋谷区社会福祉事業団(☎6418-5286)
本町きらきらこども園(本町3-38-10 ☎5358-5951)	4人	1人	―				
恵比寿のびのびこども園(恵比寿西1-19-1 ☎5784-2531)	4人	―	―				
本町そよかぜこども園(本町6-6-2 ☎5333-2688)	2人	―	―				
まちのこども園代々木上原(上原2-24-15)	2人	―	―	10月14日(土)16:30～17:30 申込:園HPで	10月13～27日	10月23日～11月2日	ナチュラルスマイルジャパン(株)(☎5738-8225 四角(しかく))
まちのこども園代々木公園(代々木神園町2-1)	2人	―	―	10月14日(土)11:30～12:30 申込:園HPで			ナチュラルスマイルジャパン(株)(☎070-5553-4019 岡庭(おかにわ))

問保育課保育管理係(☎3463-2483 FAX5458-4907)

区立幼稚園・幼保一元化施設(短・中時間保育)

▶**対象** 4歳児=25年4月2日～26年4月1日生まれ、5歳児=24年4月2日～25年4月1日生まれ
※いずれも区内在住で保護者が送迎できる幼児

▶**申込** 10月25・26日13:30～15:00に申込書を入園希望の幼稚園、幼保一元化施設へ提出
※申込書は、10月2日から各幼稚園・幼保一元化施設で配布(月～金曜日(祝日を除く)9:00～16:00)

●区立幼稚園や幼保一元化施設を利用するには、内定後、区に申請し、支給認定を受ける必要があります。

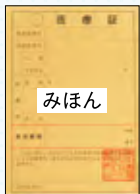
問**区立幼稚園は** 学務課学事係(☎3463-2986 FAX5458-4953)
幼保一元化施設は 保育課入園相談係(☎3463-2492 FAX5458-4907)

幼稚園(所在地)	4歳児(2年保育)	5歳児(1年保育)
臨川幼稚園(広尾1-9-17)	30人	10人
広尾幼稚園(東3-3-3)	30人	14人
本町幼稚園(本町5-19-4)	30人	16人
幼保一元化施設(所在地)	**4歳児**	**5歳児**
山谷かきのみ園(代々木3-32-13)	20人	―
千駄谷なかよし園(千駄ヶ谷2-4-1)	10人	―

※幼稚園では預かり保育も実施しています。

新しい㉔・㉕医療証を郵送しました

▶**対象** 未就学児(乳医療証)、小中学生(子医療証)

いずれの医療証(びわ色)も10月1日から使用できます。期限の切れた医療証は処分するか、区役所仮庁舎第1庁舎2階子ども青少年課子育て給付係に返却してください。
医療証が届いていない人は、問い合わせてください。

問子ども青少年課子育て給付係(☎3463-2558 FAX5458-4942)

渋谷区くみんの広場

今年の「くみんの広場」は、11月4日(土)・5日(日)に開催します。詳しくは、10月15日発行予定の区ニュース特集号をご覧ください。

問文化振興課交流推進係(☎3463-1142 FAX3464-3406)

10月は 3R推進、世界食料デー月間です

ごみ減量のキーワードは3つの“R”です

Reduce（リデュース）	Reuse（リユース）	Recycle（リサイクル）
ごみになるものを減らすこと（発生抑制）	使い終わったものをくり返し使うこと（再使用）	もう一度、資源として利用すること（再資源化）

ご参加ください

SHIBUYA WELLNESS ACTION（ウェルネス アクション） —しぶや·もったいないマーケット

世界人口の9人に1人が栄養不足といわれていますが、日本では年間621万トンの食べられる食品が捨てられています。これは、国民1人あたり、およそ茶碗1杯分を毎日捨てている量と同じになります。
フードロスなど食品廃棄物の現状を知ってもらうため、「しぶや·もったいないマーケット」を開催します。

▶**日程**　10月14日(土)

会場・時間	内容
区役所仮庁舎 第1庁舎前 10:00～14:30 ※小雨決行	●**再生可能な木製家具の持ち込み回収（無料）** 再生後、美竹リユースコーナー、本町リサイクルセンターで販売します。 **対象家具** 少し手を加えれば（磨いたり、金具を付け替えるなど軽度の補修程度）まだ使える木製家具（高さ130cm·幅90cm·奥行き60cm以内、テーブル類は高さ80cm·幅120cm·奥行き75cm以内）および一人掛けソファー、ベビーベッド ※桐のタンスおよび傷がひどい·劣化が激しいものは回収できません。 ※引き取り可能な家具か迷った場合は、美竹リユースコーナー（☎5466-1020）へ問い合わせてください。 ●**フードドライブ（家庭で余っている食品）の受付** **対象食品** 未開封（破損して中身が出るものを除く）で、賞味期限が1か月以上あるもの（賞味期限が記載されているもの） <食品例>穀類、缶詰、乾物、調味料、飲料、お菓子など ●**食品の販売** 環境問題に取り組んでいる飲食店などの事業者·障害者支援事業所などによる、パン·野菜などの販売
美竹の丘·しぶや 10:30～15:00	●**フードロスをテーマとした映画「0円キッチン」の上映会**（11:00から） ※100人（先着）、申込は当日10:30から会場で ●**エコクッキングデモンストレーション**（13:00～13:50） 形や大きさがふぞろいで、消費されにくい食材を活用した調理の実演 ※申込は当日会場で ●**区長を交えたフードロスディスカッション**（14:00～15:00） ※100人（先着）、申込は当日会場で

リサイクルバザール　フリーマーケット

▶**日時**　10月15日(日)10:00～14:00
▶**会場**　初台区民会館
▶**会場責任者**　小竹嘉子(☎3370-3536)、陶山（すやま）幸子(☎3370-4606)
▶**費用**　1店舗1,000円
▶**申込**　10月14日10:00から会場で(先着)
※フードドライブ(家庭で余っている食品)の受付も行います。

古着と布団の回収

日程	場所	日程	場所
10月18日(水)	幡ヶ谷社会教育館	10月25日(水)	代々木大山公園
10月21日(土)	恵比寿社会教育館	10月28日(土)	千駄谷小学校

※いずれも10:00～12:00

常設回収

日時	場所
月～金曜日 8:30～17:00	渋谷区清掃事務所
火～日曜日 9:00～17:00	本町リサイクルセンター

回収できるもの　洗濯された衣類(着物可)、毛布、タオル、ぬいぐるみ、ベルト、バッグ、布団(中が綿または化繊)、靴·スニーカー·サンダル(左右そろっているもの)、帽子
※再使用できるものを袋に入れて持参してください。

回収できないもの　シミ、汚れ、破れ、臭いのあるもの、羽毛布団、座布団、こたつ布団、枕、敷パッド、クッション、カーペット、長靴、雑貨·おもちゃ、マットレス、ランドセル、ゴルフバッグ、車輪付きバッグ

家庭から出る蛍光管の拠点回収

家庭から出る使用済み蛍光管を回収·リサイクルすることで、水銀の適切な処理と資源の有効利用を進め、ごみの減量化を図ります。

場所	日時
渋谷区清掃事務所	月～金曜日 8:30～17:00（祝·休日、年末年始を除く）
本町リサイクルセンター	火～日曜日 9:00～17:00（祝·休日、年末年始を除く）
代官山スポーツプラザ	施設の開館時間内
文化総合センター大和田	施設の開館時間内

回収できるもの　環型、直管型、電球型の蛍光管
※割れないように、購入時に入っていた箱に入れるか、紙に包んでください。

回収できないもの　割れた蛍光管、白熱電球、LED蛍光管·電球、事業所から出る蛍光管
※回収できない蛍光管などは、不燃ごみに出してください。

問清掃リサイクル課リサイクル推進係(☎5467-4073 FAX5467-4076)

29年分給与所得者の年末調整·法定調書、給与支払報告書の説明会

日時		対象地域
11月8日(水)	10:00～12:00	上原、大山町、神山町、松濤、神宮前、神南、千駄ヶ谷、富ヶ谷
	14:00～16:00	笹塚、西原、幡ヶ谷、初台、本町、元代々木町、代々木、代々木神園町
11月9日(木)	10:00～12:00	宇田川町、桜丘町、渋谷、神泉町、道玄坂、南平台町、鉢山町、円山町
	14:00～16:00	鶯谷町、恵比寿、恵比寿西、恵比寿南、猿楽町、代官山町、東、広尾

※受付は当日、開始40分～10分前に会場で
▶**会場**　文化総合センター大和田4階さくらホール
▶**持ち物**　出席票兼関係用紙請求書など(事前に税務署から郵送)、手提げ袋

問**給与支払報告書は**
税務課課税第一係·課税第二係(☎3463-1719·1726 FAX5458-4913)
年末調整·法定調書は　渋谷税務署(☎3463-9181)

渋谷区コミュニティバス

バス停 一時休止のお知らせ

ハチ公バス

イベント開催に伴う交通規制

神宮の杜(もり)ルート(神宮前·千駄ヶ谷ルート)

日時	休止するバス停
10月9日(祝) 11:30～16:00	「16·34渋谷神宮前郵便局」 「17·33神宮前二丁目」
10月13日(金) 8:00～14:00、 10月16日(月) 15:00以降	「8·43明治神宮(原宿駅)」

本町·笹塚循環 春の小川ルート

日時	休止するバス停
10月14日(土) 12:30～15:00	「2国立代々木競技場」 「3原宿駅入口」「4代々木公園」

問土木清掃部交通政策主査(☎3463-1854 FAX5458-4908)

「渋谷区まちづくりマスタープラン」の策定に向けて まちづくりに関する区民意識調査を実施します

「渋谷区まちづくりマスタープラン」は、都市計画マスタープランと区独自のまちづくりの事項（協働のまちづくりのしくみなど）を合わせた、区のまちづくりの基本方針です。

28年に渋谷区基本構想が新たに策定されたこと、既存の都市計画マスタープラン（平成12年策定）の目標年次（平成32年）が近づいていることにより、新たに策定することとしました。

▶**対象**　区内在住で18歳以上の人（抽出方式）
▶**方法**　10月初旬に対象者へ調査票を郵送

問都市計画課マスタープラン等担当主査（☎3463-2620 FAX5458-4915）

伝承ホール新春落語会

春風亭柳朝・一之輔・三朝　三人会
春風亭一朝門下　兄弟三人会

春風亭柳朝

春風亭一之輔

春風亭三朝

▶**日時**　30年1月2日（火）18:00開演（17:30開場）
▶**会場**　文化総合センター大和田6階伝承ホール
▶**出演**　春風亭柳朝、春風亭一之輔、春風亭三朝ほか
▶**費用**　3,500円（全席指定）※未就学児不可
※車椅子席はホール事務室へ問い合わせ
▶**申込**　11月3日10:00から下記で
・チケットぴあ（☎0570-02-9999、Pコード481-483）
・文化総合センター大和田3階ホール事務室（10:00～19:00）

●区民先行優待販売
▶**費用**　S席2,500円、A席（桟敷）1,500円
※全席指定、無くなり次第終了
▶**申込**　10月14日10:00から文化総合センター大和田3階ホール事務室で ※区内在住・在勤・在学を証明できるものを提示

問文化総合センター大和田ホール事務室（☎3464-3252 FAX3464-3289）

本町二丁目地区を対象に老朽建築物の建替えなどに係る費用の一部を助成します

本町二～六丁目は、都が推進している木密地域不燃化10年プロジェクトによる「不燃化特区」の指定を受けています。

この区域では、防災まちづくりの実現に向けた施策を進めていますが、その一環として、老朽建築物の建替えなどに係る費用の一部を区が助成する事業を10月から開始します。

▶**対象者**　下表の対象地域内で老朽建築物を所有する個人
▶**対象建築物**
昭和56年5月31日以前に建築された木造または軽量鉄骨造の建築物

種類	助成金額（上限額）	対象地域
老朽建築物除却事業（除却費のみ）	木造　240万円 非木造　320万円	本町二丁目19～27番街区（「本町二・四・五・六丁目地区防災街区整備地区計画」の整備計画区域内）
建替え事業（除却費・設計費・工事監理費）	除却費（木造240万円、非木造320万円） 設計費など　150万円	
建築工事費	230万円	「本町二・四・五・六丁目地区防災街区整備地区計画」の整備計画区域内の防災生活道路（主要生活道路8号線）に接している敷地

※助成要件があります。詳しくは区HPをご覧ください。

問まちづくり課防災まちづくり係（☎3463-2647 FAX5458-4918）

さくらホール・ニューイヤー・ジャズ・コンサート ガーシュウィン“アイ・ガット・リズム”

アメリカ音楽を作り上げた偉大な作曲家 ジョージ・ガーシュウィンの作品を、山中千尋さん率いるピアノ・トリオと大和田レインボウ・プロジェクト参加者との共演でお届けします。

▲28年度の公演の様子

▶**日時**　30年1月3日（水）15:00開演（14:30開場）
▶**会場**　文化総合センター大和田4階さくらホール
▶**出演**
山中千尋（ピアノ）トリオ、大和田レインボウ・プロジェクト参加者ほか
▶**費用**　3,500円、高校生以下1,500円（全席指定）
▶**申込**　10月28日10:00から下記で
・チケットぴあ（☎0570-02-9999、Pコード343-316）
・ローソンチケット（☎0570-084-003、Lコード70069）
・イープラス
・文化総合センター大和田3階ホール事務室（10:00～19:00）

●区民先行優待販売
▶**費用**　S席2,500円（高校生以下1,000円）、A席1,500円（高校生以下500円）※全席指定、無くなり次第終了
▶**申込**　10月8日10:00から文化総合センター大和田3階ホール事務室で ※区内在住・在勤・在学を証明できるものを提示

問文化総合センター大和田ホール事務室（☎3464-3252 FAX3464-3289）

区民保養施設
「二の平渋谷荘」「河津さくらの里しぶや」

☑ 12月～30年1月3日宿泊分の申込を受け付けます（抽選）

提供：強羅観光協会

二の平渋谷荘

▶**所在地**　神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平1204
▶**泊数**　2泊3日まで ※1月3日を初日とする宿泊は1泊2日まで
▶**休館日**　12月11日（月）・12日（火）

河津さくらの里しぶや

▶**所在地**　静岡県賀茂郡河津町峰498-1
▶**泊数**　3泊4日まで ※1月3日を初日とする宿泊は1泊2日まで
▶**休館日**　12月13日（水）・14日（木）

〈共通事項〉
▶**対象**　区内在住の人を代表者とする2人以上のグループ
※12月31日～1月3日は、二の平渋谷荘は8人まで、河津さくらの里しぶやは10人まで
▶**利用料金**（1泊2食付き）

区民・区民とみなす人★	区民以外の人
5,300円（3,300円）	7,300円（4,300円）

※（　）内は4～11歳の人、3歳以下は無料
※12歳以上の人は別途入湯税あり
※12月31日～1月3日は特別料理のため、12歳以上の人は1,000円加算
★区民とみなす人…代表者に同行する2親等以内の人、区内在住で障害のある人または要介護の人に同行する人（1人のみ）

▶**申込方法**　10月15日（消印有効）までに専用ハガキ、または10月15日17:00までにファクス（FAX5489-9781）・各施設HPで
※重複申込不可、申込専用ハガキ・ファクス用紙は主な区施設で配布
▶**抽選日**　二の平渋谷荘　10月23日（月）
河津さくらの里しぶや　10月20日（金）

問二の平渋谷荘東京事務所（☎3463-6386 FAX5489-9781）
河津さくらの里しぶや東京事務所（☎3464-2424 FAX5489-9781）

SHIBUYA's Life Information

くらしの情報

日日程・時間　場場所・会場　内内容　講講師　対対象・資格（在住・在勤・在学は渋谷区内）　定定員・人数
費費用（記載なしの場合は無料）　持持ち物（特に必要なもの）　申申し込み・応募方法　問問い合わせ
HPホームページ　子ども向け　子育て世代向け　高齢者向け　電子申請で申込可

ハガキ・ファクスなどの記入例

希望講座・コース・希望日
①〒・住所※
②氏名（ふりがな）
③年齢
④電話番号
・その他必要事項

①〜④をすべて記入してください（消せるペン不可）。
※在勤の人は勤務先・所在地、在住・在学の人は学校名（学年）・所在地を記入
・申込は原則1人1通
・往復ハガキの場合は、返信用の住所・氏名も記入してください。
ハガキの郵便料金が改定されていますので注意してください。

保健

10月は乳がん月間です

乳がんは女性がかかる最も多いがんです。早期発見が大切で、40〜60歳代に多く発症します。乳がんは自分の目で見て（視診）、触って（触診）、発見できるため、月に1回の自己チェックを習慣にしましょう。区の乳がん検診は40歳から受けることができます。
問地域保健課健康推進係
（☎3463-2412 FAX5458-4978）

健康フェスターきれいと健康

日10月14日(土)

	時間	内容など	定員（先着）
①	・12:10〜12:30 ・12:50〜13:10 ・13:30〜13:50 ・14:10〜14:30	お口のアンチエイジング 講歯科衛生士　伊藤淳子氏	各10人
②	12:00〜15:00 （11:30から整理券配布）	骨量測定	90人
③	・12:10〜12:40 ・13:00〜13:30 ・14:00〜14:30	産後ママのエクササイズ 講助産師　尾関裕紀子氏 対おおむね4〜10か月の乳児と母親	各10組
④	・13:00〜13:45 ・14:00〜14:45	たのしい・やさしいヨガ 講医療トレーナー　轟以奈子氏	各30人

場総合ケアコミュニティ・せせらぎ
申①・②・④当日会場で、③10月6日9:00から電話で
問地域保健課健康推進係
（☎3463-2412 FAX5458-4978）

受療行動調査にご協力ください

医療行政の資料とするため厚生労働省が3年ごとに実施する調査です。

日程	場所
10月17日(火)	東京勤労者医療会代々木病院（千駄ヶ谷1-30-7）
10月18日(水)	日本赤十字社医療センター（広尾4-1-22）
	セントラル病院松濤（松濤2-11-12）
10月19日(木)	JR東京総合病院（代々木2-1-3）

内受けた医療の状況やその満足度を調査
対医療施設を利用する人
※詳しくは厚生労働省HPをご覧ください。
問生活衛生課事業係
（☎3463-2246 FAX5458-4943）

保健所健診

日11月7日、12月12日(火)9:00〜10:30
※別途結果説明日あり
場区役所仮庁舎第2庁舎1階保健所
内血液・尿・胸部エックス線検査、診察、骨量測定（女性のみ）など
対在住で次のいずれかに該当する人①18〜39歳で区国保以外の健康保険加入者で、健診機会がない、②4歳以下の子どもを育てている（託児あり）
定各35人（先着）　申10月16日9:00から電話で
問地域保健課健康推進係
（☎3463-2412 FAX5458-4978）

栄養教室「健康づくりにバランスのよい食事」

日11月15日(水)10:30〜14:00
場総合ケアコミュニティ・せせらぎ
内糖質を控えた調理実習と試食
講栄養士
対在住・在勤の人　定15人（先着）
申10月13日から電話で
問地域保健課母子保健・産前産後ケアセンター
（☎3463-2444 FAX5458-4978）

乳幼児のアレルギー予防教室

日11月24日(金)14:00〜15:30
場美竹の丘・しぶや
内乳幼児の楽しいスキンケア
講小児アレルギーエデュケーター　益子育代氏
対主にアレルギー疾患を持つ乳幼児の保護者、妊娠中の人　定50人（先着）
※1歳以上の未就学児の託児あり（10人程度）
申10月16日から電話で ※託児希望者は電話のみ
問地域保健課地域医療係
（☎3463-2433 FAX5458-4978）

催し物

地域フェス・あやめーここからみんなで

日10月8日(日)11:00〜14:00
内高齢者体験、介護講座、ダイヤモンド体操など
対在住・在勤の人
場・問あやめの苑・代々木
（☎3372-1103 FAX3372-1032）

ランチタイムコンサート「木管四重奏」

日10月10日(火)12:10〜12:45
場文化総合センター大和田1階彫刻「天秘」前（立ち見、雨天時は4階大練習室）
曲目フランセ／木管四重奏、ロドニー／トラベルノートほか
出演福島隼人ほか
申当日会場で
問文化振興課交流推進係
（☎3463-1142 FAX3464-3406）

区民写真展

日10月13日(金)〜19日(木) ※16日を除く
9:00〜19:00（15・19日は17:00まで）
場・問幡ヶ谷社会教育館
（☎3376-1541 FAX3375-9278）
千駄ヶ谷社会教育館
（☎3497-0631 FAX3497-0632）

はぁとぴあ祭

日10月21日(土)10:30〜15:00
内ステージ、作品販売、バザーなど
場・問障害者福祉センターはぁとぴあ原宿
（☎5412-0050 FAX5412-2355）

スポーツ・オブ・ハート2017

日10月14日(土)・15日(日)10:00から
場代々木公園・神南小学校ほか
内ウィルチェアーラグビー・アンプティサッカー体験、ノーマライズ駅伝、ファッションショーなど
※ノーマライズ駅伝開催に伴い、12:30〜15:00は都道放射街路23号線の渋谷側に通行規制あり
出演高橋尚子、水前寺清子、鈴木奈々、BOYS AND MEN、TEEほか
申スポーツ・オブ・ハートHPで（スポーツプログラムのみ）

障害のある人もない人も。みんなで一緒に楽しむ「スポーツと文化」の祭典。

問オリンピック・パラリンピック推進課
（☎3463-1849 FAX3463-3528）

旧朝倉家住宅 館内ガイドツアー

日10月14・21・28日(土)13:30〜14:15
定各10人（先着）
観覧料100円、小中学生50円 ※60歳以上の人、障害のある人と付き添いの人は無料　申当日会場で
場・問重要文化財旧朝倉家住宅
（☎3476-1021 FAX3476-1025）

介護者リフレッシュ交流会

日時	会場・申込	内容	定員
10月27日(金) 13:30〜15:00	ケアステーション笹幡 ☎5365-1611	茶話会、おいしいお茶の入れ方講座	各10人（先着）
10月28日(土) 10:30〜12:00	あやめの苑・代々木 ☎3372-1038	看護師による相談と懇談会	
10月31日(火) 13:00〜14:30	富ヶ谷・上原 ☎3467-2371	茶話会、ストレッチ体操	15人（先着）

対介護をしている人（要介護者の参加は相談）
申10月6日から各会場へ電話で
問高齢者福祉課高齢者相談支援係
（☎3463-1890 FAX3463-2873）

つばさまつり

日10月28日(土)11:00〜14:00
内作品展示、パン・製品販売など
場・問生活実習所つばさ
（☎3378-1150 FAX3378-1551）

講座・教室

ボランティアオリエンテーション

日10月20日(金)14:00〜15:00
場東江寺（広尾5-1-21）
内ボランティア活動の説明など
申10月5日から電話・窓口で
問しぶやボランティアセンター
（☎5790-0505 FAX5790-7521）

例年掲載している記事は、その年によって掲載時期が異なる場合がありますので、ご注意ください。

庁舎アクセス

A 渋谷区役所仮庁舎（第1～3）
〒150-8010 渋谷1-18-21

B 渋谷区役所美竹分庁舎
〒150-0002 渋谷1-2-17

C 渋谷区防災センター／区民サービスセンター
〒150-8510
渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ 8階

D 渋谷区役所神南分庁舎
〒150-0042 宇田川町5-2

E 文化総合センター大和田
〒150-0031 桜丘町23-21

女性・性的少数者のためのアンガーマネジメント講座（全2回）

日程	講座名・内容
10月18日㈬	イライラの消しゴムを手に入れよう 内怒りのコントロールの方法
10月25日㈬	新しい色鉛筆を手に入れよう 内怒りの上手な伝え方を学ぶグループワーク

※いずれも14:00～16:00
講オフィス悠々代表　高田しのぶ氏
定40人（先着）
※1歳以上の未就学児の託児、手話通訳あり
申10月5日から電話・ファクスで（8ページ記入例のほか託児・手話通訳の有無〈10月11日まで〉）
場・問男女平等・ダイバーシティセンター〈アイリス〉
（☎3464-3395 FAX3464-3398）

認知症サポーター養成講座

日10月21日㈯14:00～15:30
場総合ケアコミュニティ・せせらぎ
内認知症の理解、対応方法
対在住・在勤・在学の人
申総合ケアコミュニティ・せせらぎへ電話で（☎5790-0881）
問高齢者福祉課高齢者相談支援係
（☎3463-1989 FAX3463-2873）

受講後は認知症サポーターになれます。

フレンズ本町

■昔あそびをしよう

日10月21日㈯13:30～16:00
内ベーゴマ、けん玉、コマ遊び
講ベーゴマ全国チャンピオン　山田修靖氏
対在住・在学の3歳～高校生と保護者、60歳以上の人
申当日会場で

■親子体操教室（全5回）

日10月29日～12月3日の㈰ ※11月19日を除く
10:15～11:15
講体操指導員　杉浦恵子氏
対在住・在園の2・3歳児と保護者（初めての人優先）
定12組（先着）
費800円（任意保険）
申10月11日10:00から窓口・電話で

■親子でバスボムづくり

日11月30日㈭10:30～11:30
内食品素材で入浴剤作り
対在住・在園の3歳～未就学児と保護者
定10組（先着）
申10月9日10:00から窓口・電話で

<共通事項>
場・問児童青少年センター フレンズ本町
（☎3377-5160 FAX3377-5162）

CHALLENGED SPORTS（チャレンジド スポーツ）夢の課外授業ー車椅子バスケットボール体験

日11月4日㈯・5日㈰ ※いずれかを選択
12:00～14:00のうち1時間
場代々木公園
出演車椅子バスケットボール元日本代表　根木慎志氏
対在住の小学校4～6年生
定各20人（抽選）
申10月13日（必着）までに往復ハガキ・ファクスで（8ページ記入例参照）、〒151-0051千駄ヶ谷2-9-6バルビゾン3・403㈱ヘッドラインへ（☎5770-7161 FAX5770-7163）
問オリンピック・パラリンピック推進課
（☎3463-1849 FAX3463-3528）

介護予防のための「高齢者健康トレーニング教室」

	日時	会場・申込	定員
①	11月6日～12月1日の㈪・㈮ 14:00～15:30（全8回）	恵比寿社会教育館 ☎3443-5777 FAX3443-5778	各6人（抽選）
②	11月8日～12月1日の㈬・㈮ 14:00～15:30（全8回）	中幡小学校温水プール ☎3376-1069 FAX3376-1072	
③	11月8日～12月15日の㈬・㈮ 13:30～15:00（全12回）	美竹の丘・しぶや ☎5464-6800 FAX5464-6801	15人（抽選）

内マシントレーニング、ボール・セラバンドを使った運動など
対在住の65歳以上で、自分で通所でき、運動について医師の許可を得ている人
費1,200円（保険料）
申①・②10月15日、③10月13日までに各会場へ電話で ※重複申込不可
問高齢者福祉課サービス事業係
（☎3463-1873 FAX3463-2873）

「歯っぴぃ健口（けんこう）教室」ー楽しくしゃべる・噛（か）める・飲み込める（全4回）

日11月10日～12月1日の㈮10:00～12:30
場笹塚区民会館
内口腔（こうくう）清掃実習、健口体操、唾液腺マッサージなど
対在住の65歳以上で、自分で通所できる人
定20人（抽選）
申10月27日までに渋谷区口腔保健支援センタープラザ歯科診療所（☎5466-2770）、または渋谷区歯科医師会（☎3770-2341）へ電話で
問高齢者福祉課サービス事業係
（☎3463-1873 FAX3463-2873）

プチッとセミナー「お仕事紹介シリーズ」

日11月10日㈮13:30～15:30
場勤労福祉会館
内施設警備職の仕事内容
講セコムジャスティック㈱　大野嘉則氏
対区内で求職中の人　定4人（先着）
申10月5日から電話で
問就労支援センターしぶやビッテ
（☎5489-4731 FAX5489-4732）

高齢者ケアセンター

<共通事項>
対在住の65歳以上で、介護保険サービスを利用していない、自分で来所できる人
場・問高齢者ケアセンター
（☎3770-0217 FAX3770-8128）

講座名・日時など	定員	申込
映画会「ラ・ラ・ランド」 10月27日㈮14:00～16:00（13:30から受付）	50人（先着）	当日会場で
英語で歌とおしゃべり 11月2・16日㈭ ※いずれかを選択 13:30～15:00	各15人（先着）	10月10日から電話で ※㈪～㈯ 9:00～17:00
ふれあい食事会「注目ビタミン、ビタミンDで風邪しらず」 11月10日㈮12:00～13:00 費700円	20人（先着）	
歌ってラララ 11月10日㈮14:00～15:30	50人（先着）	

筆文字アート（全3回）

日11月11日～25日の㈯14:00～16:00
内気持ちを表現できる筆文字アートを作成
講ブラッシュアーティスト　上野優子氏
対在住・在勤・在学で高校生以上の人
定24人（抽選）　費1,500円（教材費）
申10月17日（必着）までに往復ハガキで（8ページ記入例参照）、〒151-0064上原3-13-8上原社会教育館へ
場・問上原社会教育館
（☎3481-0301 FAX3481-0302）

江戸文字入門講座（全4回）

日11月14日～12月5日の㈫18:30～20:30
内歌舞伎、相撲、寄席で使用される江戸文字の書き方
講橘流寄席文字・江戸文字書家　橘右之吉氏
対在住・在勤・在学で高校生以上の人
定15人（抽選）　費4,500円（教材費）
申10月15日までに電話・窓口で
※㈪を除く
場・問幡ヶ谷社会教育館
（☎3376-1541 FAX3375-9278）

▲江戸文字

スポーツ

後期ソフトテニス教室（全12回）

日10月9日、11月3・23日㈷、12月17日、30年1月14・21・28日㈰、2月12日㈪、2月18・25日、3月4・18日㈰13:00～16:00（12:30から受付）
場西原公園庭球場
対在住・在勤・在学・在クラブで小学校高学年以上の人
定初級・中級各30人（先着）
費3,000円、中学生以下の人2,000円
申10月9日に会場で ※詳しくは渋谷区ソフトテニス連盟へ（☎3375-8350）
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

スポーツのつづき

地区体育会運動会

地区	日時	会場
新橋	10月 1日㈰ 9:15～15:00	加計塚小学校
西原	10月 8日㈰ 9:30～16:00	西原小学校
初台	10月 8日㈰ 9:00～16:00	幡代小学校
恵比寿	10月15日㈰ 9:00～16:00	都立第一商業高校
氷川	10月15日㈰ 9:30～16:30	広尾中学校
上原	10月15日㈰ 9:30～16:00	上原小学校
本町	10月15日㈰ 9:00～16:00	渋谷本町学園
笹塚	10月15日㈰ 9:00～15:30	笹塚中学校
千駄ヶ谷	10月15日㈰ 9:30～16:00	千駄谷小学校
神宮前	10月15日㈰ 9:40～16:00	原宿外苑中学校

※雨天時は体育館（恵比寿地区は鉢山中学校）
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

いきいきダンスライフ

日10月5日～12月28日の㈭16:00～17:00、（補講17:10～17:45）
場代官山スポーツプラザ
内スローフォックストロット・ルンバ
講東部日本ボールルームダンス連盟A級指導員 小杉伸江氏
対在住・在勤・在学の社交ダンス初・中級者
定70人（先着）　費1回500円
持ダンスシューズまたは室内用運動靴
申当日会場で ※詳しくは渋谷区ダンススポーツ連盟へ（☎3417-3797）
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

ヨーガ

日10月9日㈷10:00～11:00（9:45から受付）
対在住で中学生以上の人　定40人（先着）
持動きやすい服装　申当日会場で
場・問スポーツセンター
（☎3468-9051 FAX3468-9133）

秋季区民ママさんソフトテニス大会

日10月29日㈰9:00から
場西原公園庭球場
内個人戦（ダブルス）
対在住・在勤・在クラブの女性で、既婚者または30歳以上の人
費1ペア 2,000円
申10月15日までに渋谷区ソフトテニス連盟へ電話・ファクスで（☎・FAX3375-8350）
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

種目別個人使用

種目	日時	会場・問い合わせ
バレーボール	㈫18:00～21:00	スポーツセンター ☎3468-9051 FAX3468-9133
	㈭15:45～17:45	
硬式テニス	㈬16:00～20:20 ※11月22日～3月28日は18:00まで	
	㈮ 9:00～13:20	
壁打ちコート	全日9:00～20:20 ※11月16日～3月31日は18:00まで	
ゲートボール	㈭11:20～13:20	
卓球	㈫18:00～21:00	
	㈮ 9:00～11:00	
	㈪ 9:00～12:00	ひがし健康プラザ ☎5466-2291 FAX5466-2292
バドミントン	㈪13:00～16:00	

対在住・在勤・在学の人
費1回400円、小中学生100円　申当日会場で
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

当日参加型スポーツ

	種目	日時	問い合わせ
①	バスケットボール	㈫15:45～17:45	渋谷区バスケットボール協会 加藤 ☎090-2240-3354
		㈭18:00～21:00	
②	ソフトテニス	㈬13:40～18:00	渋谷区ソフトテニス連盟 ☎3375-8350
		㈮ 9:00～13:20	
③	サッカー	㈬18:20～20:00 ※11月15日まで	渋谷区サッカー協会 海老根 ☎090-7265-3843
④	バドミントン（初・中級者）	㈫ 9:00～12:45	渋谷区バドミントン協会 杉山 ☎070-6968-2888
		㈬13:30～17:45	
		㈮18:00～21:00	

場スポーツセンター
対在住・在勤・在学で①・②小学生以上、③・④18歳以上の人
費①・②1回400円、小中学生100円、③1回500円、④5回2,000円
申当日会場で（④は初めての人は事前に問い合わせ）
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

シニアバドミントン講習会

日11月10日～12月1日の㈮15:45～17:45
場スポーツセンター
対在住・在勤で55歳以上の人　定各30人（先着）
費1回500円
申10月27日までに申込用紙をファクスで渋谷区バドミントン協会へ（FAX6800-2245）
※申込用紙はスポーツセンター、ひがし健康プラザで配布
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

お知らせ

中学生・高校生のための学習室開放

自習の場として社会教育館の学習室を開放します。開放日は施設によって異なります。詳しくは区HPをご覧ください。
日10月1日㈰～31日㈫
場社会教育館（長谷戸を除く）
対在住・在学の中学生・高校生
持学生証
申当日会場で
問生涯学習振興課生涯学習係
（☎3463-3049 FAX3463-3822）

新宮下公園および新渋谷駐車場の施設計画説明会

日10月13日㈮19:00～20:30
場商工会館　申当日会場で
問緑と水・公園課公園整備主査
（☎3463-2888 FAX5458-4946）

10月は建築物のパトロール強化月間です

●10月15日㈰～21日㈯は違反建築防止週間
区は、建築物が建築基準法に適合しているかを随時調査し、違反建築物の是正指導を行なっています。
●建設リサイクル法パトロール
日10月23日㈪～27日㈮
内建設リサイクル法（建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律）により、一定規模以上の建築物や土木工作物を解体・新築・修繕するときは、事前の届け出が必要です。
また、工事で発生するコンクリート・木材・アスファルトコンクリートの廃棄物を適正に分別・再資源化することを義務づけています。
問建築課監察係
（☎3463-2747 FAX5458-4983）

10月は赤い羽根共同募金運動月間です

地域に根ざした社会福祉サービスを支援するための運動です。いただいた募金は、東京都共同募金会を通じて地域の福祉事業などに活用されます。ご協力をお願いします。
問福祉部民生係（☎3463-1832 FAX5458-4936）

スポーツ推進計画策定委員会を傍聴できます

日10月23日㈪18:30～20:30
場区役所仮庁舎第2庁舎1階保健所講堂
内区のスポーツ振興
申当日会場で ※会場の都合により抽選あり
問スポーツ振興課事業調整主査
（☎3463-3296 FAX3463-3822）

募集

区立保育園保育補助（登録制）

●非常勤保育士
勤務日時㈪～㈮①8:30～15:15または9:00～15:45（6時間）、②8:30～14:30または12:15～18:15
場①区立保育園、②区立一時保育室（恵比寿・富ヶ谷・新橋・大向・笹塚第二保育園内）
対保育士資格を有する人
賃金日額8,400円（交通費別途）
●パート保育士
勤務日時㈪～㈮7:30～9:30、16:30～18:30、16:30～19:30 ※いずれかを選択
場区立保育園
対保育士、教員、助産師、保健師、看護師の資格を有する人、保育士養成学校に在学中の人、保育経験または育児経験のある人
賃金日額2,600～3,700円（交通費含む）
<共通事項>
申市販の履歴書を（勤務時間・保育園・地域を記入）、〒150-8010（住所不要）渋谷区役所仮庁舎第1庁舎2階保育課施設運営係へ郵送・持参
問保育課施設運営係
（☎3463-2573 FAX5458-4907）

やすらぎサービス利用会員

協力会員が日常の家事や外出のお手伝いをします。
利用時間9:00～17:00（日時は相談）
対在住・在宅で高齢・障害・病気などを理由に困っている人
費1時間800円（別途協力会員の交通費および年度会費3,000円）
申電話で
問社会福祉協議会
（☎5457-2200 FAX3476-4904）

区民絵画展の作品

内11月17日㈮～23日㈷に幡ヶ谷・恵比寿社会教育館で開催する絵画展の作品
募集作品日本画・油絵・水彩画・水墨画・切り絵などで、額に入った大きさが87㎝×87㎝以内の区民絵画展未発表作品（1人1点、額縁・パネルを用意）
対在住・在勤・在学の人
申11月4～12日（休館日を除く）に、展示を希望する社会教育館の窓口へ持参
※申込用紙は両社会教育館で配布
問幡ヶ谷社会教育館
（☎3376-1541 FAX3375-9278）
恵比寿社会教育館
（☎3443-5777 FAX3443-5778）

休館・休業

コスモプラネタリウム渋谷

日10月10日㈫～20日㈮
内機械点検、新番組準備のため
問コスモプラネタリウム渋谷
（☎3464-2131 FAX3464-2148）

相談

アイリス相談室（秘密厳守）

	日時	相談名（相談員）	内容	相談時間
①	10月17・31日、11月14・28日、12月12・26日㈫	法律相談（弁護士）	離婚、人権、相続、土地財産など	1人45分
②	10月13・27日、11月10・17日、12月8・22日㈮	悩みごと何でも相談（心理カウンセラー）	セクハラ、DV、再就職、人間関係、家族の問題など	1人50分
③	10月14・28日、11月11・25日、12月9・23日㈯	性的少数者のためのにじいろ電話相談（専門相談員）	性的少数者が抱える悩み、パートナーや家族、友人との関係、職場や学校での問題など	1人30分

※いずれも13:00～16:00
申①・②各月の1日から電話で（☎3464-3395）、③当日電話で（☎3464-3401）
場・問男女平等・ダイバーシティセンター〈アイリス〉（☎3464-3395 FAX3464-3398）

子育てママのための キャリアアップ相談会

日11月8日㈬13:30～16:30
場本町子育て支援センター
内専門のコンサルタントによる就労の悩みなど
対在住で子育て中の人 ※未就学児の託児あり
定4人（先着）
申10月5日から電話で
問就労支援センターしぶやビッテ（☎5489-4731 FAX5489-4732）

耐震相談会

日10月19日㈭14:00～16:00（1人30分程度）
場リフレッシュ氷川　申10月18日までに電話で
問まちづくり課防災まちづくり係（☎3463-2647 FAX5458-4918）

土曜発達相談会

日10月21日㈯9:00～17:00
内発達や育児の不安・悩み
対在住の未就学児と保護者
申10月20日までに電話で
場・問子ども発達相談センター（☎3405-9658 FAX3405-9666）

官公署など

東京都最低賃金の改正

10月1日から時間額が958円となりました。都内で労働者を雇用するすべての事業場と同事業場で働くすべての労働者（都内の事業場に派遣中の労働者を含む）に適用されます。
問渋谷労働基準監督署（☎3780-6527 FAX3780-6595）

23区一斉無料法律相談会

日10月7日㈯10:00～13:00
場渋谷法律相談センター（神南1-22-8渋谷東日本ビル5階）　相談員弁護士
申10月6日10:00～16:00に電話で（☎3580-3181）
問東京弁護士会法律相談課（☎3581-2206）

暮らしと事業に関する手続きの無料相談会

日10月7日㈯10:00～16:00
場新宿タカシマヤ2階JR口特設会場（千駄ヶ谷5-24-2）
内相続遺言、各種許認可手続き、在留資格
相談員東京都行政書士会渋谷支部会員
申当日会場で
問東京都行政書士会渋谷支部（☎0120-015-428）

暮らしと事業のよろず相談会

日10月14日㈯10:00～16:00
場新宿駅西口広場イベントコーナー
相談員弁護士・弁理士・税理士・公認会計士・司法書士・行政書士・社会保険労務士・土地家屋調査士・不動産鑑定士・中小企業診断士
申当日会場で
問東京都不動産鑑定士協会（☎5472-1120）

口腔（こうくう）がん検診と相談

日11月16日㈭14:00～17:00
場渋谷区口腔保健支援センタープラザ歯科診療所
診査医慶應義塾大学歯科口腔外科　河奈裕正氏
対在住・在勤の人
定30人（症状により選定）
申10月27日（消印有効）までに往復ハガキで（8ページ記入例のほか性別、口の中の症状）、〒150-0031桜丘町23-21文化総合センター大和田内渋谷区歯科医師会へ
問渋谷区歯科医師会（☎3770-2341）

区民のコーナー

区民の皆さんの自主的な団体活動の紹介です。
内容などは直接問い合わせて利用してください。

バレエ（ジュニア、6歳から）月2回の水曜日 18:10～19:00／上原社教館／会費月3,000円、体験500円／090-9844-7338 立岡（たちおか）

スポーツ吹き矢教室（小学生～高齢者）第1～4火曜日 16:00～18:00／はつらつセンター富ヶ谷／6か月3,000円、大学生1,000円、小学生～高校生750円／090-2211-3235 本木（もとき）

やさしいヨガ（女性対象）金曜日 9:30～11:00／広尾4丁目／会費1回1,000円／hisamip@gmail.com パテル

英語（外国人講師、中学生対象）月2回（日時は相談）／地域交流センター西原／入会金1,000円／会費月3,500円、教材費月1,000円／090-9133-4923 清水

水彩画 第1・3水曜日 9:00～12:00／幡ヶ谷社教館／入会金1,000円／会費月4,000円（画用紙代・モチーフ代込み）／080-1094-1674 坂上

施設のイベント情報

いずれの施設も月曜日（祝・休日の場合は翌日）は休館です。施設によって入館料が異なります。入館は閉館30分前まで。詳しくは問い合わせてください。

郷土博物館・文学館

場東4-9-1（〒150-0011）
☎3486-2791 FAX3486-2793

◎企画展「記憶のなかの渋谷 ー中林啓治が描いた明治・大正・昭和の時代」
日10月15日㈰まで
・展示解説
日10月7日㈯14:00から

◎歴史・文学めぐり／文学講座
①「古建築を訪ねる」
日10月26日㈭9:00～16:00 ※小雨決行
内三渓園（横浜市中区）の仏殿や茶室などを見学
講元社会教育指導員　伊野泰一氏
対在住の人　定20人（抽選）
費700円
②「渋谷ゆかりの文学者たち」
日11月4日㈯14:00～16:00
内明星派の文学者と音楽の関わり
講静岡県立大学国際関係学部教授　細川光洋氏
対在住・在勤・在学の人　定40人（抽選）
<共通事項>
申①10月10日、②10月15日（消印有効）までに①ハガキ、②往復ハガキで（8ページ記入例参照〈全員分〉）、郷土博物館・文学館へ
※1通につき2人まで

松濤美術館

場松濤2-14-14（〒150-0046）
☎3465-9421 FAX3460-6366

◎展覧会「三沢厚彦　アニマルハウス　謎の館」
日10月7日㈯～11月26日㈰
・ギャラリートーク
日10月20日㈮14:00から
定40人（先着）
申当日会場で

▲三沢厚彦「Animal 2016-01」
撮影：渡邉郁弘

・公開制作「粘土で首像をつくる」三沢厚彦×舟越桂
日10月21日㈯15:00～16:00
申当日会場で
・三沢厚彦による木彫ワークショップ（全2回）
日11月3日㈷・4日㈯11:00～17:00
対高校生以上の人
定15人（抽選）
費1,000円
申10月24日（必着）までに往復ハガキで（8ページ記入例参照）、松濤美術館へ

ふれあい植物センター

場東2-25-37（〒150-0011）
☎5468-1384 FAX5468-9385

◎企画展「明治神宮 不思議の杜（もり）は渋谷の森」
日11月5日㈰まで
内明治神宮の杜の成り立ちや植物、生物をパネルで紹介

◎絵本読み聞かせ「やさいの形」
日10月18日㈬15:00～16:00
対4歳以上の人　定15人（先着）
申10月11日から電話で
◎講座・実習
・盆栽 グミ
日10月28日㈯13:30～15:30
講盆栽家　大房勇氏
対中学生以上の人　定15人（先着）
費2,000円　申10月11～25日に電話で
・草木染 ドングリ
日11月12日㈰13:30～15:30
対中学生以上の人　定10人（抽選）
費2,500円
申10月29日（必着）までに往復ハガキで（8ページ記入例参照）、ふれあい植物センターへ

渋谷区総合防災訓練

代々木公園で、首都直下地震を想定した防災関係機関等活動訓練と参加体験型の渋谷防災フェスが行われました。

9月3日

防災関係機関等活動訓練

防災関係機関等活動訓練には、関係機関のほか、町会や自治会を基盤にした防災組織である自主防災組織が参加。発災時から数日後までの状況を時系列で追いながら訓練に取り組みました。

発災時の時間軸

起震車による揺れの再現

応急救護・初期消火訓練

救出・救助訓練

避難所開設・運営訓練

隣近所の安否を確認しながら一時（いっとき）集合場所へ

緊急地震速報と地震発生がアナウンスされ、訓練がスタート。起震車を使って地震の揺れを再現し、家具の転倒防止対策の重要性が訴えられました。続いて、一時集合場所への集合訓練、渋谷消防団への情報提供訓練を行い、隣近所同士の安否確認や情報収集の大切さ、日頃からの共助体制の必要性を確認しました。

消火器・D級ポンプを使用した初期消火

応急救護班、消火班などに分かれ、救助や応急処置などの訓練に取り組みました。消火班は地震による火災発生に備え、D級ポンプ（防火水槽やプール、河川などから水を吸い上げて放水できるポンプ）による消火活動を実施。大規模災害時には住民の手による初期消火が重要であり、D級ポンプは各自主防災組織に配置されています。

新實 晃さん
（恵比寿地区リーダー・
恵比寿南親和会会長）

地域の力を活（い）かした消火・救護活動

渋谷消防署と渋谷消防団による消火活動のほか、災害救助犬による検索活動訓練、担架やリヤカーを使っての救護所への搬送など、地域住民の役割を確認しました。住民や区内在勤者で組織する消防団について「地域で暮らしたり働いたりしているからこそ知っている情報が災害時に活かされる」と、その重要性の説明がありました。

災害時は自助、共助が大切。
地域の防災訓練に
ぜひ参加してください。

吉田 実さん
（渋谷消防団副団長）

避難所では住民の協力が不可欠

避難所開設・運営訓練では、ペット同行避難、女性用スペースの設置などを実施しました。応急給水活動、支援物資の受け入れをはじめ、避難所の運営には避難者自身の参加の重要性が周知されました。また、避難所生活はストレスが溜まりやすいため、自宅での避難生活をするための備蓄の大切さが訴えられました。

大石 隆士さん
（大向地区リーダー・
大向地区町会連合会会長）

渋谷区
総合防災訓練
SHIBUYA BOSAI FES 2017
supported by SECOM

9月2・3日

渋谷防災フェス2017

「ダイバーシティ防災」をテーマに、さまざまな点から防災を考えるトークステージやブース、体験型アクションエリアが設けられました。

●シブヤ15のBOSAI体験

▲起震車体験

地震が来ても
ちゃんと机の下に
逃げる練習が
できました。

●BOSAIストリート

●ペットの防災

大切な
ペットのためにも、
普段からの備えが
大切だと学び
ました。

●BOSAIトークステージ

▲防災エンスショー

▲渋谷おとなりサンデー
防災編

問防災課災害対策推進係（☎3498-9408 FAX3498-9410）